

クサイ!

肥料作りを通した SDGsに繋がる学び

Bad Smell!

～ クサイのに畑がおいしEAT言ってます!～



◆どんな肥料を作ったの?

園内に生えている“スギナ”が肥料になると知った5歳児が、自分たちの畑の野菜を「もっとおいしくしたい!」という思いからスギナを発酵させて、手作りの肥料を作りました。畑が飲むジュースとしてスギナ畑ジュースと名付けました。

この活動につながる SDGs



▶スギナの収穫

使う分だけ!



くっさ〜い!
これが畑に良いの?



身近なものを工夫して使う
～ こども園の園産園消 ～

▶肥料作り開始



※スギナ畑ジュースは飲みません



▶肥料(スギナ畑ジュース)を
混ぜて水やり

野菜が生長することで、世話をする喜びや野菜への興味が深まりました。

“クサイのにおいしい”を実感!

芦屋の将来を担う子どもたちがSDGsを知り、考え学ぶこと、これこそが『持続可能な世界』を実現する第一歩となるのです!

～自ら人と関わる力を育てる教育・保育を目指す～



芦屋市立精道こども園

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS